

清涼

# あしりべつ

発  
行

清田地区町内会連合会  
 〒004-0841  
 清田区清田1条2丁目  
 TEL 883-7600  
 FAX 883-8057  
 発行責任者 伊藤義雄



清田区役所前広場の  
YOSAKOIソーラン祭り会場で

## 夏への衣替え!

絶え間なく襲来した「冷氣」も、やっと「暖気」の壁にさえぎられ身も心も開放される季節「夏」が目の前です

躍動

迫力

群舞

乱舞

爽快



## 真栄小学校の防犯ネットワークづくり

不審者が学校内に侵入したり、子どもが登下校の通学路で襲われたり、被害されたりする事件が相次いでいます。真栄小学校(岸尾恭弘校長 児童数六〇二名)では、子どもたちの安全を地域ぐるみで守ろうと、学校が地域に働きかけ、対症的なものからより日常的な取り組みを目指した、防犯・安全対策の「ネットワークづくり」を推進しています。以下、そのあらましを紹介いたします。

### ネットワーク

真栄小学校では、行政主導の安全管理マニュアル(①通学路の点検・見直し、②安全な登下校の方法 ③防犯教室 ④不審者情報の共有 ⑤警察との連携)を受け、組織の連携をタテ型からヨコ型へと転換させる工夫をしています。ハード(施設面、形)からソフト(人的つながり)を重視しているところに特色があります。それは、「安心・安全の地域づくり」「地域で子どもを育む(地域の教育力を高める)」「三世代の交流を深める」という三つのネットワークづくりの意義を掲げているところからもうかがえます。

学校で中心的役割を担っているのはPTA環境委員会・交通指導係、スクールゾーン実行委員会とスクールガード(文部科学省の事業、見回りと犯罪情報共有を図るのが任務。警察官OBらで、指南役として採用されているのがスクールガードリーダー)です。清田地区町内会連合会(町連)の防犯部、青少年部、交通対策部、防犯パトロール隊(年末・年始、緊急時対応)と六町内会の防犯ボランティア登録者(黄緑のキャップ、緑色のメッシュのベスト、黄色の腕章着用)、交通安全指導員、地域住民、高齢者などの見守り(犬の散歩がてら)などとの連携を密に図り、推進されています。警察は情報提供、防犯訓練、パトロール強化、緊急型集団下校の見守りなどを行っています。

「緊急時を想定し、一回限りの行事的な集団下校だけでなく、より日常的で継続的な実践を積み重ねる必要がある、地域に働きかけ働き返される、双方向性のある信頼関係を築いていきたい、まちづくりセンター、町連の防災

### 集団下校訓練

六月十四日実施。児童の防犯意識の啓発と地域の皆様への感謝の気持ちを育てることを主なねらいとし、スクールガード、防犯ボランティア、交通指導員、PTAが参加し、清田まちづくりセンターとの連携を通してネットワークづくりの推進が図られました。

防犯部(宮下隆敏部長)に気楽に相談でき、何かと適切な助言をいただいている、ネットづくりで最も大切なことは、人と人との心のつながり、子どもたちが地域の方々に、素直で明るい挨拶ができるように願っているところだ」と熱く語ってくださったのは、この四月に着任された岸尾校長先生です。



### 防犯ボランティアの活動

雨の日も風の日も毎日、愛犬を連れて子どもたちの登校を見守っている女性があります。犬を介して、子どもたちとの心の交流があるようです。相談相手ともなり、母親たちにも信頼されているそうです。「子どものよさや愛らしさを皆さんに伝えたい」と言われる富山さん、そのやさしい心根に心をゆり動かされました。また巡回中のある女性ボランティアは、「だんだん顔見知りになり、小・中学生がきちんと挨拶してくれるので嬉しい、朝に比べて下校時や夕方から見守りはとても少ない、





車の往来が激しいので、飛び出し事故が心配、保護者の協力が少ないのでは、我が子の命は自分を守るといふ意気込みが欲しい、他人依存の若い親が多いと思う」とやさしい眼差しの中にも、鋭い指摘をされました。

### 防犯教室

六月二十一日、五校時体育館で全年児童を対象に実施。元警官のスクーリングリーダー花岡さんが、不審者に会ったらどうするか、の問いを設定し、「自分で身を守る方法」を講話、いくつか事例を挙げて問答され、「いかのおすし」(いかない のらない おお声を出す すぐ逃げる しらせ)のお話をされました。花岡さんの

結びの言葉「本当は疑うばかりでなく、人のやさしい心と心で支え合いたいね」がとても印象的でした。



※八月には、不審者が校舎内に侵入したことを想定した防犯訓練が開かれます。

子どもの自衛力を高め、安全を守るには、「何が」危険で「何に」警戒すべきかを子どもに具体的に伝えることが最も大切なことだと思えました。

地球より重き命と教へられ  
子らはうつつをいかに生くべき

(清水 芳洞)

### 単町の歴史紹介①

### 創立三十周年を迎えた

### 【有楽緑友会】

〜清田有楽町内会の歴史は  
緑友会そのものである〜

平成十七年十二月三十日有楽緑友会の創立三十周年記念式典が行われました。式典には清田区、清田区老人クラブ



挨拶する安積緑友会会長

連合会、清田地区老連協議会、清田地区町内会連合会から関係者多数が出席しました。

記念事業として冊子「来た道」を発行しました。

緑友会は昭和五十年「清田緑友会老人倶楽部」として会員数三十八名で結成し、市老連登録五一七クラブ中一七九番目として設立されました。(清田区老連では加盟五十三団体の内六番目)

現在は約六十名弱の会員で、月二回の例会を行ない、町内会より独立した体制を敷いています。

年間行事として

●交流：舞踊・カラオケ・囲碁・スカットボール・バス旅行年二回程度・その他

●スポーツ：ゲートボール・パークゴルフ (数年団体優勝)

●社会奉仕：公園・バス停・国道歩道橋・他の清掃活動・その他年間事業計画として、外部より講師を招き「学習活動」に取組んでいます。

会長の安積一男さんは区労連会長としても永年尽力し、広報「老連きよた」の発行責任者として、また市、区の福祉活動にも色々と活躍し、なお八十歳半ばにしてお元気で次のように語っておりました。

「少子高齢化の折にも拘わらず、会員の加入率の向上が進まぬ現在、自分の長年培った知識と経験を生かし、限りある人生の『今』を大切に益々努力したい」と。(松原 宏悦)





# 札幌市立 しんえい幼稚園

園 長 高 橋 力

〒004-0832  
札幌市清田区真栄2条1丁目11-20  
電 話 883-3345  
FAX 883-9547  
<http://www.shinei-k.sapporo-c.ed.jp/>

シリーズ学校紹介 ④

清田区唯一の市立幼稚園であるしんえい幼稚園を訪ねてみました。現在札幌市には十七の市立幼稚園があり、しんえい幼稚園はその中の一園として園児が遊びを通して心身共に健やかに成長し、それぞれの個性を育てております。

園は真駒内御料線に面し、真栄公園とありりべつ川に囲まれた真栄二条一丁目十一〜二十に位置し、自然との関わり、小中高(清田小、真栄小、有明小、真栄高、北嶺高)との交流、地域との関わりを通して現在年少組(ももくり)二学級(三十八名)と年長組(かき、なし)二学級(三十九名)の計四学級で七十七名の園児が真栄、平岡、北野、里塚、美しが丘方面から通園し十四名の教職員スタッフに支えられて園での生活を送っております。

高橋園長先生と瀬戸主任は、「市立幼稚園の園児は少子化と、送迎バス、給食がない、保育時間が短い、三歳児を受け入れている園が三園のみである

等、働く母親が増え家庭環境が変わりつつある中で、の要求に十分に答えられない面もあり園児の減少傾向に歯止めがかかっている状況にあるが、その反面小規模(定員百四十名)での園の運営、経験豊かな教職員の指導による園児一人ひとりの良さを引き出す充実した保育の成果は大きいものがあります。「幼稚園の役割は自分の名前が書ける、字を覚える、算数、英語の基礎を身につける等小学校の予備校としての場ではなく園児が家庭という親と子の関わりから小学校での社会生活へと進んでいく上で求められる心の力を育てる事であり、その中で市立幼稚園が持っている三つのよさが大きな力になっていきます」と確信を持って話されました。

一つ目のよさ：幼児教育に経験豊かな力のある先生が多く、園児は毎日の「やってみよう」遊びや季節に因んだ「魅力的で新しい」遊びを通して遊びの楽しさを体験し自立性、協調性や創造性を身につけ自立の芽が育まれる。

二つ目のよさ：少人数で家庭的な園生活を通してあいさつ、身の回りの整理など基本的な生活習慣を身につけると共に譲り合い、我慢、勇気など社会生活をする上で必要とされる資質の会得。(心の豊かな子どもを育てる)

三つ目のよさ：保護者同伴の通園は親にとつては大変かもしれないが、通園時の親子のふれ合い、登降園時の先生と保護者の会話、保護者同士の会話

による子育ての不安解消、母親同士の連携、先生と保護者の信頼感の醸成。

以上の三つのよさがしんえい幼稚園の特色である。

- \*やる気を育てます
- \*自立心や人とかかわる力を育てます
- \*自然との触れ合いを豊かにし、感性を育てます
- \*家庭との連携を大切にし、一人一人のよさや可能性を伸ばします

をしつかり支えており、「市立幼稚園の目標は早期教育を目指したり、特定の教育に力を入れるのではなく、じっくりとモノを大切に仕上げ合う『今までの日本人のよさ』の芽を育成すること」と力をこめて話しをされた姿に、性急に成果を求めがちな親としての自分を反省し改めて

幼児教育の原点を考えさせられた訪問でした。

園では障がいを持つ幼児(障がい児四名に一名の担当教師を配置)も健常児と共に生活をしており、障がいに応じた保育が行われております。

障がいを持つ子、持たない子が一緒に遊びを通して互いのちがいを認め、それぞれの個性を尊重し思いやりの心を自然と身につけていきます。幼児期のこの体験は児童と社会にとつて大きな力となるものと期待されます。

平成十七年、札幌市では地域の力を活用し児童の安全を守ろうと「スクールガード制度」が発足し、昨年十月より本園のスクールガードとして町内の氏家さん、田中さんの二名が登録され登降園時に





# 「こども110番の家」 協力世帯数増へ



子ども達を狙った事件が続発し、子を持つ親達の不安をつのらせています。こうしたなか、子ども達が助けを求める事が出



来る民間協力の拠点「こども110番の家」の活動がPTAや自治会などを主体として各地域で広まって来ています。東真栄町内会では、地域の子ども達

合言葉は「いかのおすし」

1. ついていかない
2. のらない
3. おおえをだす
4. おすしにげる
5. しらせよう

犯教室」

を開催しました。会場ではシニアリーダーの皆さんが、紙芝居やクイズで「身の守り方」をわかり易く説明、またQ&Aで「こども110番の家」を解説し参加者の関心を高めていました。最後に、「こども110番の家」に

新しく登録した世帯と現在協力している世帯が紹介され、子ども達が安心して暮らせる環境作りを誓い合いました。東真栄町内会では全世帯の九%にあたる四十一戸が「こども110番の家」に登録、その関心度の高さを

(小山田 義信)

園児、地域の子供達を雨の日、風の日も見守ってくれています。経験豊かな先生の指導と地域の応援、交流を通して成長する子供達。園の内外では子供達がたくさんグループに分かれて自分のやってみたい遊びに熱中しています。園児のようすをホームページでぜひご覧になって下さい。しんえい幼稚園では区の子育て支援センターと協力して未就園児と保護者に月一回園が「さくらんぼの日」として開放されております。小さいお子様をお持ちの母さん方は一度足を運んでみてはいかがですか？(詳しくは園にお問い合わせ下さい)(長屋 俊二)

## さくらんぼの日

さくらんぼの日遊びにきませんか...

- 5月 18日(休) 10:30~ 幼稚園で遊ぼう
- 6月 30日(金) 10:00~ なつまつりだよ
- 7月 21日(金) 10:30~ 水遊びをしよう
- 8月 17日(休) 10:30~ 砂・水遊びをしよう
- 9月 16日(土) 10:30頃 運動会だよ (雨天順延あり)
- 10月 6日(金) 10:30~ 作って遊ぼう
- 11月 22日(休) 10:30~ 園児と遊ぼう (発表会ごっこなど)
- 12月 7日(休) 10:30~ もちつき会
- 1月 18日(休) 10:30~ 体を動かして遊ぼう
- 2月 16日(金) 10:30~ 雪遊びをしよう
- 3月 2日(金) 10:30~ おひなまつりだよ (親子ゲームやお箏の演奏)

12月のもちつき会だけは事前申込みが必要です。先着50名様で締め切りとなります。ご注意ください。

### ●お願い●

★安心して参加していただくため、全員保険に加入していただけます。そのため、毎回50円を納めていただきます。ご理解と協力をよろしく願っています。

## 早く大きくなつてね

〜ホタルの幼虫を放流〜

六月二日、清田区役所裏の通称ホタル池で、札幌清田ホタルの会のメンバーと、平岡小学校の児童二十三人が、ヘイケボタルの幼虫千三百匹を放流しました。

この事業は、今年で八回目。この池で育ったホタルたちは、七月になると、ほのかな光を放ちながら飛び交う幻想的な姿を見せてくれます。



この日放流した幼虫の中には、学校の飼育委員会の児童が大切に育てた幼虫三百匹も含まれており、放流式に参加した児童は、「元気でね」「早く大きくなってね」などと声をかけながら、体長二センチほどの幼虫を池に放していました。なお、今年も七月下旬には、例年と同様にホタル鑑賞会が行われる予定です。



## 清田地区町内会連合会に関わるサッカー少年団

## 清田三里塚サッカースポーツ少年団

平成18年より清田小サッカー少年団と三里塚サッカー少年団が合併し、三里塚小グラウンドを使用し、約40名の団員で心機一転、皆心をつにし練習に励んでいます。

## 連絡先

坪井 広行  
☎886-1937

監督(笠原)



## 清田南サッカースポーツ少年団

父母の会を中心に結成されているクラブで「丈夫な身体、強い精神力、仲間」のスローガンを大切に協力し合う心を育てていくことを目的とし、団員約50名、清田南小グラウンドで週3回夕4時～6時、活動しています。

## 連絡先

市井 誠  
☎881-1975

監督(西原)  
コーチ(石本)



## 平岡南サッカー少年団

6人の指導者と父母会が協力し、平岡南小グラウンドを使用し、月、木、土曜の週3回の練習、サッカーの技能を高めるだけでなくサッカーを通して社会性を身につけることを目標に、約70名の団員で活動しています。

## 連絡先

佐藤 貴則  
☎884-1561

監督(小杉)  
アディダスショップ



## その他清田区内に在籍するサッカー少年団

清田緑サッカー少年団・北野サッカー少年団・北野台サッカー少年団・CASCAVサッカー少年団(クラブチーム)・朝鮮サッカー少年団・平岡中央サッカー少年団・コラージョサッカー少年団(平岡公園東)

※正式名と異なっている場合有

(松原 宏悦)

## 少年クラブ紹介



シリーズ③



## サッカー少年団

今年は4年に一度の世界カップドイツ大会が開催され、サッカーファンならずとも少年団の子ども達も一層盛り上がっていることでしょう。現在清田区内には11チーム(札幌市内全区では127チーム)ありますが、色々な大会に参加し、優勝を目指して励んでおります。

みんなで応援しましょう。

## 真栄サッカースポーツ少年団

**目 標** サッカーを通して一人の人間として当り前のことが自然に出来るように、身体を動かすことを好きになって欲しい。同時に父母(家庭)及び地域との交流を大切に誰でも参加して明るい人間形成を目指しています。

**結 成** 昭和63年4月

**団 員** 28名(指導者2名)

**指導者** 西 紀純(代表者)

清田区美しが丘2条1丁目2-5 ☎881-0318

**学校区** 真栄中学校区の3小学校・小学生対象(真栄小・美しが丘小・美しが丘緑小学校)

**活動場所** 真栄小学校グラウンド

**活動数** 夏季:朝夕月10回・冬季:朝夕月8回(共に1回2時間)

**年間活動** 札幌市の少年団サッカー大会参加

親子サッカー大会、その他色々な大会参加





### 清田地区町内会連合会主要事業

月	事業名・内容
平成18年4月	・定期総会(総務部) ・春の交通安全街頭啓発(交通安全対策部)
5月	・地区懇談会(総務部)
6月	・理事一日研修(総務部) ・パークゴルフ大会(体育部) ・一日見学研修(女性部)
7月	・見学研修会(保健衛生部) ・防災防犯講習会(防災防犯部) ・夏の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・歩く運動(体育部) ・連合会だより「清流あしりべつ」発行(広報部)
8月	・青少年を見守る店巡回(青少年育成部) ・地区対抗壮年野球大会(体育部) ・不法投棄撤去作業(保健衛生部)
9月	・清田区防災訓練に参加(防災防犯部) ・民児協・福祉のまち合同視察研修(福祉厚生部) ・秋の交通安全街頭啓発(交通安全対策部)
10月	・共同募金活動(福祉厚生部) ・市民見学会(女性部)
11月	・冬の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・大縄とび大会(青少年育成部) ・ミニバレーボール大会(体育部)
12月	・防犯パトロール(防災防犯部) ・一円玉募金寄付(女性部) ・連合会だより「清流あしりべつ」発行(広報部)
平成19年1月	・新年交礼会(総務部)
2月	・玉入れ大会(体育部)



歩く運動



不法投棄撤去作業



交通安全街頭啓発



市民見学会



福まち「こがもちゃん」ミニオリンピック大会



福まち友愛訪問



福まちほほえみ交流会

### 清田地区福祉のまち推進センター主要事業

月	事業名・内容
平成18年5月	・定期総会
7月	・バス見学小旅行(一人暮らしのお年寄りをご招待、近郊の施設を見学)
9月	・「こがもちゃん」ミニオリンピック大会(就学前のお子さまと親を対象にした子育て支援) ・合同視察研修(町連福祉厚生部、民児協との三者による福祉施設視察)
10月	・研修会(福まち運営委員、協力員などを対象に講師を招いての研修会)
11月	・友愛訪問(一人暮らしのお年寄りにお弁当をお届けします)
12月	・お楽しみ会(お年寄り「こがもちゃん」との三世交代)
平成19年3月	・ほほえみ交流会(一人暮らしのお年寄りを対象にお食事とゲームなどで交流)

### 長い間 ご苦労様 でした



左から八田氏、高森市民部長、阿部氏

6月30日、清田町連理事一日研修の席上で、永年にわたり町内会の役員として地域の住民活動の先頭に立ち、地域振興や環境美化に貢献された、  
八田 恒男(前・清田有楽町内会会長)、  
阿部 哲夫(前・真栄第四町内会会長)の両氏に清田区長から感謝状が贈呈されました。

らも感謝状と記念品が贈呈されました。

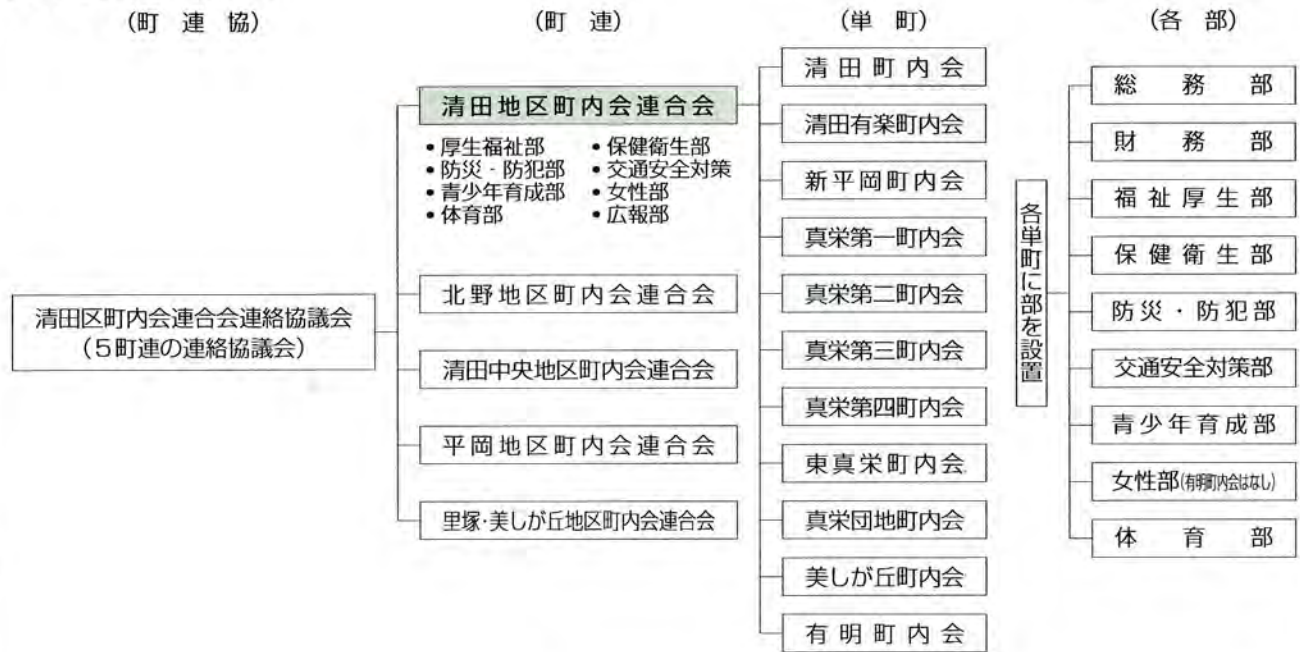
お二人の益々のご健勝をお祈りいたしますとともに、今後も清田地区の発展にお力添えをいただきますようお願いいたします。

あわせて、清田町連会長か



# 町内会系統図

平成18年4月現在



## 平成18年度清田地区町内会連合会役員

### 編集後記

広報部が新設され二年目を迎えました。十八年度は継続六人に新人四人の計十人で編集に携わります。新設当初からの「概念にとらわれず読んでもらえる」小冊を心がけ、取り組んで行きたいと思っております。「清流 あしりべつ」は皆さんの声によって育まれる情報誌です。読まれた後の感想や意見、さらに話題の提供をどしどしお寄せください。お待ちしております。

十名の部員をご紹介します。

- 池田 敏夫(真栄第一)
- 大窪 淑絵(真栄第二)
- 小山田義信(真栄団地)
- 紙 満雄(東真栄)
- 篠島富美子(真栄第四)
- 清水 芳洞(真栄第三)
- 相馬 義弘(新平岡)
- 田中 武光(清田)
- 長屋 俊一(真栄第二)
- 松原 宏悦(清田有楽)

50音順

役 職	氏 名	所属町内会	備 考
顧 問	長岡 武夫	清田町内会	
	林 茂	清田町内会	
	紙 栄吉	東真栄町内会	
会 長	伊藤 義雄	真栄第二町内会	
	牧野 晃	真栄第四町内会	
	竹田 輝夫	真栄第一町内会	
	田崎 克典	真栄第三町内会	真栄第三町内会会長
監 事	畠山 昇	新平岡町内会	
	清野 廣一	真栄団地町内会	真栄団地町内会会長
福祉厚生部長	天下一 男	真栄第四町内会	清田地区民生委員・児童委員協議会会長
保健衛生部長	日野 脩	真栄第一町内会	
防災・防犯部長	宮下 隆敏	東真栄町内会	
交通安全対策部長	林 義隆	真栄第四町内会	清田地区交通安全指導委員会支部長
青少年育成部長	林 憲	清田町内会	清田地区青少年育成委員会会長
女性部長	河邑 俊子	清田有楽町内会	
体育部長	住吉 誠一	真栄第一町内会	清田体育振興会会長
広報部長	小山田 義信	真栄団地町内会	真栄団地町内会副会長
理 事	林 正明	清田町内会	清田町内会会長
	松原 宏悦	清田有楽町内会	清田有楽町内会会長
	野村 正巳	新平岡町内会	新平岡町内会会長
	藤本 石雄	真栄第一町内会	真栄第一町内会会長
	氏家 正	真栄第二町内会	真栄第二町内会会長
	角田 順三	真栄第四町内会	真栄第四町内会会長
	大前 弘	東真栄町内会	東真栄町内会会長
	遠藤 常夫	美しが丘町内会	美しが丘町内会会長
	川瀬 栄一	有明町内会	有明町内会会長